

屋根で増殖 サボテン咲く

美濃の民家



屋根瓦の隙間から生え、黄色い花を咲かせたサボテン＝美濃市極楽寺で

美濃市極楽寺の古田良子さん（63）方の屋根に生えているウチワサボテンが、黄色い花を咲かせた。専門家は「屋根にサボテンが自生しているのは初めて見た。大変珍しい」と話す。（秋田耕平）

サボテンは青い屋根瓦の隙間から生え、土台の土に根を張っているとみられる。黄色い花が十輪以上咲き誇り、つぼみはそれ以上ある。毎朝花を開き、夕方にはしぼむとい

専門家「大変珍しい」

リズムを繰り返している。古田さんによると、サボテンは数年前に発見。そのまま貴重だ」と話す。

放置していたが、冬でも枯れず、毎年この時期になると花を咲かせるようになった。年々増殖しているという。庭の植木鉢には六年前に他界した夫が育てていた高さ一拵ほどの柱サボテンがあるが、屋根のものは姿形が違う。古田さんは「花はきれいだが、なぜあんな所にあるのか」と首をかしげる。

サボテンを専門に研究する中部大の堀部貴紀講師（園芸学）は「鳥などのふんが屋根に落ちて、そこから増殖したのでは」と推測する。堀部さんによると、乾燥に強いサボテンは岩場など土壌のない場所でも育つ。雨の多い日本の場合、地面では水分が多く、根腐れを起こして枯れる場合が多いため、野生のサボテンは少ない。屋根では雨が適度に流れ、根腐れを起こさなかった。また敵となる他の草花が育たないため繁殖したと分析する。

堀部さんは「日本ではサボテンが野生で繁殖しづらい。好条件が重なったもので大変貴重だ」と話す。

来日 青丘 県 感染 到高

「第 ンタ

13日 町初 上市

藤さ 搬送 され

り、 国道 字路 方面

捕 つか 岐山 山寺

と